



三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

地域の急性期病院として 期待される当院の役割

三重中央医療センター
院長 田中 滋己

4月1日より院長を拝命いたしました田中滋己です。当院は昨年7月に開院20周年を迎えました。前身の国立津病院、国立静澄病院が統廃合によって新病院として、現在の地に新たに開院した訳ですが、両病院の国立病院時代から数えると、その歴史は75年を超えます。このような伝統を有する当院の院長に任命いただくことは大変な荣誉ですが、その責務の重さには身の引き締まる思いがいたします。

全国各地で地域医療構想が進められている現在では医療を語る上で地域との関わり、とりわけ地域での病床機能の役割分類や、期待される医療に



如何に応えていけるかが重要な点となっています。こうした地域での病床機能の役割分担や連携が効率よく運用され、患者さんの期待に沿った医療が行われて、はじめて地域包括システムは機能します。三重県の地域医療構想において当院は中勢・伊賀保健医療圏の津区域に属し、がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病の4疾病に係る医療機能を担うとともに、二次輪番病院として救急医療の中

心的な役割をはたすことが明記されています。また近年、発生が予測されている南海トラフ、東南海地震などの大規模災害発生時に災害拠点病院として災害医療の中心的役割を担うことも求められております。同地域医療構想では当院の三重県総合周産期母子医療センターについても言及されており周産期医療の中心的な役割を担うことが求められております。三重県内には総合周産期母子医療センターが二カ所設置されていますが、その一つとして三重県全域をカバーすることが明記されています。

地域医療構想で明記された医療以外にも当院の地域医療における役割は同様に重要なものです。三重県南勢地域よりは低率ですが、津区域の人口の高齢化は着実に進むと予測されています。今後

は高齢者の呼吸器感染症や、骨折などの整形外科疾患の患者さんへの対応も強化する必要があります。さらに期待される急性期医療を行うためには様々な診療科のサポートが不可欠で総合病院としての診療科の充実が望まれます。

このように地域医療構想で求められる当院の急性期病院としての役割は明確化されており、進むべき方向も決まってきましたが、求められる医療を提供し維持して行くためには職員の確保、健康管理や病院の経営努力なども必要となります。令和元年となる今年、気持ちも新たに、これらのバランスをとりながら地域の中心となる急性期病院として努力して参る所存ですので、ご支援のほどお願い申し上げます。





副院長

下村 誠

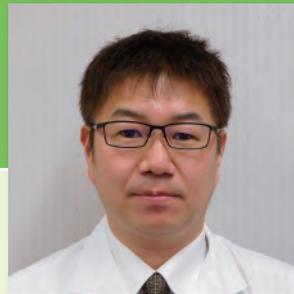
こんにちは、この度4月より三重中央医療センターに赴任しました下村誠です。57歳、趣味は硬式テニスです。出身は大台町で三重大学を1986年に卒業し、旧第一外科（現在の肝胆膵・移植外科）に入局しました。1999年から2009年まで10年間当院で勤務しておりましたが、その時にはたくさんのスタッフの方にお世話になり、外科医として成長することができました。ありがとうございました。この度10年ぶりに副院長としてもどることになり、重責に身の引き締まる思いですが、当時お世話になった病院スタッフの皆様や近隣の医療関係の皆様、そしてなにより地域住民の皆様のためにすこしでもお役にたてればと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。



総合周産期
母子医療センター
部長

前川 有香

平成16年4月1日に三重中央医療センターに赴任し、気づけば14年以上の月日が流れておりましたが、平成30年9月1日から7ヶ月間、三重大学産科婦人科学教室に出向することとなりました。参勤交代(?)を経て、平成31年4月1日に戻って参りましたが、施設の設備や体制は、当然の事ながら大学病院のほうが優っています。ですが、当院は色々と制約や不備な点がある中で、出来るだけの事をしようと皆が頑張る心意気や前向きな姿勢が素晴らしいと思います。ここの周産期センターに戻るということは、戦場の最前線に立つようなものですが、また皆さんと共に頑張ろうという気持ちで、懲りずに帰って参りましたので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



呼吸器外科

渡邊 文亮

この度、平成31年4月1日より着任しました渡邊文亮と申します。静岡県出身で平成9年に三重大学を卒業後、三重大学胸部心臓血管外科教室に入局し三重県の病院を勤務してきました。

三重中央医療センターは平成16年から3年間赴任した経験があり、この度再度勤務させていただけることになり大変楽しみにしています。新元号となり世間的にも新しい風が吹き込まれている中私もこころ新たに身の引き締まる思いです。

呼吸器外科医師としてまた地域の救急医療を担う三重中央医療センターの医師として患者様に貢献できるように精進していく所存です。

病院スタッフの方に於かれましては、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

赴任された先生方



循環器内科 福岡 秀介

4月より赴任させて頂きました循環器内科の福岡秀介と申します。出身は福井県ですが、三重大学を卒業し、三重県で初期研修を行いました。その後は循環器内科医として勤務し、過去の勤務先は松阪中央総合病院、尾鷲総合病院、三重大学医学部附属病院です。本年3月に三重大学大学院を卒業し、現在卒後10年目となりました。循環器内科医として、また内科医として地域に貢献できるよう励みますので、何卒宜しくお願い致します。



産科 矢嶋 秀彬

三重大学産婦人科に入局したのち、後期研修として本年度からこちらの総合周産期母子医療センターにて勤務となりました矢嶋秀彬です。大学時代は野球部に所属しており、現在はゴルフに挑戦しております。産科、婦人科領域において少しでも貢献できればと思いますので、何卒ご指導のほどよろしくお願い致します。



歯科口腔外科 滝川 亨

平成31年4月から勤務させていただきます歯科口腔外科の滝川 亨と申します。口腔内は食事、会話、審美領域など生活するうえで重要な役割を担っているため、患者さんのQOLにも深く関わってきます。歯科に受診される方に、満足していただけるように三重大学附属病院で学ばせていただいた経験を活かし、日々の診療をより良いものにできるように頑張っていきます。至らぬ点が多々あるとおもいますが、何卒宜しくお願い致します。



脊椎・脊髄外科 藤本 昌志

平成31年4月より脊椎・脊髄外来を担当させていただいています。平成15年に三重大学を卒業し脳神経外科に入局しております。「患者さんの症状だけではなく生活スタイルなども考慮した治療」を目標に日々の診療を行っております。少しでも症状が緩和できるようお力になればと考えております。お困りのことがあれば脊椎・脊髄外来へご受診ください。



研修医 酒井 崇博

はじめまして！この度中央医療センターで働かせていただくことになりました、酒井崇博です。出身は三重県の伊賀上野で大学は福井大学を卒業いたしました。中学ではテニス、大学では卓球をやっていました。趣味は映画やお笑い鑑賞、麻雀です。右も左もわからない未熟者で皆様にはご迷惑をかけることも多いかもしれませんが、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。



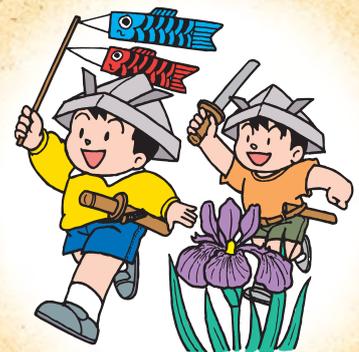
研修医 高橋 卓也

はじめまして。三重大学を卒業し、この度三重中央医療センターで初期研修医としてお世話になります、高橋卓也と申します。出身は岐阜県で、山に囲まれて育ってきた影響もあってか、トレッキングやキャンプなどのアウトドア活動を趣味としています。創傷治癒に興味があるため、将来は皮膚科または形成外科に進みたいと考えています。2年間の初期研修を通して、基礎となる様々な手技を経験させていただき、同時に、自分の医師としての生き方を探していきたいと思っております。不慣れなことも多く、諸先輩方にはご面倒をおかけすることも多々あると思っておりますが、どうか温かいご指導のほどをよろしくお願い致します。



研修医 矢合 哲士

今年度より2年間、初期研修医としてお世話になります、矢合哲士（やごうてつし）と申します。出身は大阪府で三重大学を卒業しました。高校から大学まで9年間バレーボール部に所属し、趣味でランニングなどもしていました。大学の実習生の頃から三重中央医療センターとこの地域の皆様には大変お世話になり、本当に感謝しております。これから日々たくさんの方のことを勉強しながら、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう、精一杯努めて参りますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



我が故郷

津



医療ソーシャルワーカー
池田 紗季

私は津で生まれ育ちました。幼少期は体が弱く肺炎で何度か三重中央医療センターに入院しました。小学一年生の時にも四回程繰り返し肺炎になり入院生活も長く不安でしたが、病院スタッフの方が私の描いた絵を褒めてくれたり、楽しい話をしてくれたり、私にとって病院はこわい場所ではなく居心地がよく好きな場所になりました。中学・高校ではソフトテニス部に所属し肌が真っ黒でした。帰りの電車で課題をして勉強との両立で大変だったことや雨で部活が早く終わった時に友達と寄り道をしたり、とすべてを含め楽しく充実した日々でした。高校三年生の時に母が三重中央医療センターで手術をして不安でしたが、病院スタッフの方が親身に声をかけてくれ気持ちに救われました。将来は病院へ恩返しをしたい、人の役に立ちたいという思いがあり、医療ソーシャルワーカーを目指し、大学卒業後は三重中央医療センターで働くことができ、非常に嬉しく思います。

私は患者支援センターに所属し、今後の療養や経済的なことなどについて相談をさせていただいています。患者さまの考え方や価値観、大切にしていることについて話を伺い学ぶことばかりです。「相談してよかった」と思ってもらえるよう一人一人の患者さまに誠実に向き合い日々努力していきたいと思っています。



輝くメディカルスタッフたち

医師、看護師以外でも、多くの専門性を持ったスタッフが当院院内で活動しています。その人と仕事にスポットを当てて紹介します。

看護学校 教員 三田地 泉美

私は、入職後より三重中央医療センターで働き、現在、三重中央医療センター附属三重中央看護学校の教員として、学生が看護に必要な知識・技術・態度を習得できるよう学習支援をしています。当校では、授業に加え、社会人基礎力を育む場として行事などの教科外活動も実施しており、企画・運営をサポー

トしています。

現在教員4年目

となり、様々な困難に直面する学生と共に悩むこともあります。同じ志を持つ仲間として共に成長できる仕事だと思っています。今後も、『令和の時代』を担う看護師の育成に向けて尽力していきたいと思っています。



「里山こころの便りー榊原の窓から」

5月病？ 適応障害？

今回は『適応障害』についてお伝えいたします。適応障害とは、診断基準によると「症状と経過を見て判断できるほか、ストレスの非常に多い生活や持続的な不快な環境といった原因からも判断できる」とされています。いずれにせよ、ストレスがまずあって、そのストレスにうまく対処できなくなると不調を来してしまうことをいいます。不調の内容は、ストレスからくる苦悩による気分のつらさで、仕事や学業などがうまくいかなくなる人が多いです。

春になり、就職や進学で環境が大きく変化した場合、あるいは異動や進級による環境の変化もストレスになるでしょう。ここで大事なことは、不本意な環境だけで生じるのではなく、希望した環境（昇進や希望した学校に行ったこと）でも起きうることです。また、就職や進学したすべての人が環境の変化を受けるはずですが、全員が不調になるのではないことです。つまり、ストレスに対する受け止め方の個人差によって、好/不調に分かれることです。これまでこの欄でお伝えしたように、自分の不調のサイン（不眠、食欲低下など）に注意して、早めに対処しましょう。適応障害は基本的に一時的なもので、適応がよくなると（ストレスが減ると）回復しますが、悪化すると仕事や学校に行けなくなってしまいます。さらにうつ状態に移行することもありますので、注意が必要です。

この時期、新たな職場や学校など、環境に慣れてきているか振り返ってみましょう。よく言われている『5月病』の正体は、この適応障害なのです。



村田昌彦

榊原病院
院長





摂食嚥下障害看護 認定看護師
山下 修平

こんにちは。専門・認定看護師です

シリーズ 15

●お口のケアでご飯を美味しく●

三重中央医療センターは、いま“口腔ケア”に力を入れて取り組んでいます。「なぜ口腔ケアなんだろう?」「日々行っていることなのに?」と思ったことでしょう。“口腔ケア”は「齲歯や歯周病予防」だけでなく、「味覚の改善」や「唾液分泌の促進」に効果的です。また、効果的なケアができていないお口の中には多くの細菌がおり、誤嚥性肺炎につながります。また、口腔ケアを行うことで食べるための訓練にもつながります。今まで行ってきた口腔ケアの方法が少し違っていた、病気になって自分で歯磨きができなくなってしまった方に、正しい“口腔ケア”を行えるように支援しています。皆さんが、いつまでも安心して美味しくご飯を食べるために、そしていつまでも楽しく過ごせるお手伝いができるように頑張っています。

「クローバー友の会」

会 員 募 集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室



会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくことに1スタンプ押印いたします。
(スタンプ数による特典は別紙公表いたします。特典は変わることがあります。)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

■会員地
住所 _____
氏名 _____
電話 _____

編 集 後 記

院長、副院長を筆頭に今年も多くのスタッフが赴任されました。(私も6年ぶりの地元復帰です。) 三重中央医療センターは、これからも地域の皆様との「出会い」を大切にしながら、より良い病院として成長し続けられるよう努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。(綾)

発行所

三重中央医療センター

院長 田中 滋 己

三重県津市久居明神町2158番地5

TEL. 059-259-1211

<http://www.miechuo-hosp.jp/>

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●●

恩賜財団 済生会明和病院

ホームページ：http://www.meiwa-saiseikai.jp/



当院は、松阪市と伊勢市の間に位置する明和町にあります。平成10年12月に国立療養所明星病院より移譲を受け開院しました。平成26年11月に新病院が完成し、より充実したリハビリテーション（以下、リハ）を行える環境になりました。リハセンター内には「ADLハウス」と称される、生活ができる家そのものを設置し自宅退院を想定したリハを実施しています。当院は、同敷地内に

なでしこ〔重症心身障害児（者）施設〕、明和苑（特養）、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター等を併設しております。また、通所リハ、デイサービス、訪問リハも有しております。回復期に特化した病院として、脳卒中、大腿骨骨折などの患者さんを受け入れ、在宅復帰を目指し多職種によるチーム医療を行っています。

院長：松島 聡
 診療科目：内科・神経内科・呼吸器内科・小児科
 （神経発達外来）・外科・消化器外科・
 整形外科・脳神経外科・泌尿器科・眼科・
 リハビリテーション科
 住 所：〒515-0312 多気郡明和町大字上野435
 電 話：0596-52-0131 FAX：0596-52-2131
 病 床 数：264床（回復期リハビリテーション病棟
 180床、一般病棟84床）
 ※なでしこ50床含む

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8：30～12：00	○	○	○	○	○	△	△
13：00～15：30	○	○	○	○	○	△	△

医療法人スワン カイバナ眼科クリニック

ホームページ：https://www.swan-kg.com/



当院は、「地域に根差した医療サービスの提供」を合言葉に、平成4年に松阪市にて眼科として開業いたしました。当初は一般外来のみの受け入れでしたが、平成16年より白内障手術に取り組み、昨年は年間1401件の日帰り白内障手術を行う県内では数少ない厚生労働省認定の先進医療認定施設です。

また、当院の特色として、通院でお困りの方の送迎サービスを行っています。

当初は松阪市内のみでスタートした送迎サービスも、北は津市の美杉、白山、一志地区、南は尾鷲市まで送迎エリアを拡大しておりますので、お気軽にご相談ください。

これからも患者様に寄り添った医療サービスの提供を心掛けてまいります。お気軽にお電話ください。

院長：上住 尚志
 診療科目：眼科、美容診療
 住 所：〒515-0033 松阪市カイバナ町1638エルム通り
 電話番号：0598-21-5222
 問合せメール：info@swan-kg.com
 休 診 日：木曜日・土曜日午後（土曜日は14：30まで診療）、日曜日、祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：00～12：00	○	○	○	○	○	★	△
14：30～18：30	○	○	○	△	○	★	△

診療時間／午前9：00～12：00 午後14：30～18：30
 ※★土曜日は9：00～14：30です。
 休 診 日／木曜午後・日曜・祝日

医療法人社団主体会 主体会病院

ホームページ：http://www.syutaikai.jp/htm_syu_pc/index.htm



主体会病院は、近鉄四日市駅、西方約700mに位置し、四日市市街地に位置しています。四日市市西部の小山田記念温泉病院は同じ医療法人により経営されています。

主体会病院は、常勤医による一般内科外来、整形外科外来、脳神経外科外来をはじめ人工透析を

行うとともに脳神経内科、外科などの外来診療も行っていきます。入院病棟は、一般病棟、回復期病棟、療養型病棟等を有しており、高齢化社会に向けて、リハビリをはじめ地域のニーズに応じる診療を実践しています。

院長：高瀬 幸次郎
 診療科目：内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科
 住所：〒510-0823 三重県四日市市城北町8番1号
 電話番号：059-354-1771 FAX:059-354-0755
 休診日：土曜午後、日曜日、祝祭日、年末年始

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~13:00	○	○	○	○	△	/
午後① 内科	14:00~16:00	○	○	○	○	/	/
午後② 整形外科	16:00~18:00	○	○	/	/	/	/

※ 午後①は内科診療、午後②は整形外科診療（スポーツ整形）
 ※ △の診療受付時間は12:00まで

きのこ こどもクリニック



昨年10月に久居藤が丘に新しく開院した、小児科、アレルギー科のクリニックです。

子ども達の病気はもちろん、子育て、育児全般について頼りにされる、明るく優しいクリニックをめざしています。

心がけていることは、当たり前のことなのですが、困っている症状を少しでもよくなるように

ことです。根拠のない「経過観察」はなるべく使用しないように気をつけています。

そのため待ち時間が長くなることがありますが、平易な言葉で説明し理解して頂くことで、おうちで安心して経過を見ることが出来るようにしたいと常々診療中に考えています。

院長：木平 健太郎
 診療科目：小児科、アレルギー科
 住所：〒514-1102 津市久居藤が丘町2598-3
 電話：059-254-0707
 休診日：水曜日午後・日曜日・祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	※	/
15:00~18:30	○	○	/	○	○	/	/

※土曜日の診療時間は9:00~15:00です。



外来診療担当表

2019年5月1日現在

診療科名等		月	火	水	木	金	
初診内科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】	大本 恭裕【呼】	中久木 哲也【循】	田中 剛史【糖】	川崎 敦【循】	
	2診	竹内 圭介【消】	福岡 秀介【循】	田口 由紀子【消】	田中 淳子【循】	後藤 浩之【糖】	
	3診	新谷 卓也【循】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	北出 卓【消】	
	4診	大岩 綾香【呼】	奥田 昌也【糖】	渡邊 麻衣子【糖】	西村 正【呼】	内藤 雅大【呼】	
	(整形3診)				吉川 恭子【消】		
再診内科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診			井端 英憲(午後再診)		
	呼吸器内科	6診		井端 英憲	大本 恭裕	大本 恭裕	
	(整形1診)		藤本 源				
	循環器内科	5診	田中 淳子	川崎 敦		福岡 秀介	
	消化器内科	7診	子曰 克宣	北出 卓	渡邊 典子	田口 由紀子	竹内 圭介
	内科	8診	中久木 哲也【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】		新谷 卓也【循】
		9診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 崇【糖】	田中 剛史【糖】
		10診	坂倉 康正【呼】	内藤 雅大【呼】	内藤 雅大【呼】	奥田 昌也【糖】	岡野 智仁【呼】
		(整形2診)		西村 正【呼】		渡邊麻衣子【糖】	
腎臓内科(内科6診)		村田 智博					
脳神経内科	1診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	大内 智洋	北川 長生	
	2診	大内 智洋	賀川 賢	賀川 賢	賀川 賢	吉丸 公子	
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (NICUフォロー発達外来は予約のみ)	午前	1診	井戸 正流(初診)	小川 昌宏	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2診	NICUフォロー(支援)	山本 和歌子	交代制	大森 あゆ美	NICU連携外来
		3診	田中 滋己	田中 滋己(初診)	山下 敦士		小川 昌宏
		4診(発達外来)	杉野 典子	交代制	杉野 典子	杉野 典子	発達支援
	午後	1診	NICUフォロー(支援)	NICU乳児健診(交代制)	内菌 広匡	田中 滋己(奇数週)	佐々木 直哉(偶数週)
		2診	大学医師(1・3週) 大森あゆ美(2・4・5週)	2週間・1ヶ月健診(交代制)	杉野 典子	内菌広匡(1・3週) 神谷雄作(2・4・5週)	小川 昌宏(内分泌・成長外来)
		3診	小川 昌宏	山下 敦士(心エコー外来)	小川 昌宏	小川 昌宏	シナジス外来(交代制)
4診(発達外来)	杉野 典子(奇数週)	発達支援	発達支援	発達支援	発達支援		
外科	1診	湯浅 浩行	下村 誠	松田 明敏	信岡 祐	谷川 寛自	
	2診	信岡 祐	谷川 寛自	下村 誠		湯浅 浩行(2・4週)	
(泌尿器1診)	信岡 祐(午前)						
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)						谷川 寛自	
乳腺外科(予約のみ)						野呂 綾	
整形外科 (予約・紹介のみ)	1診	田中 雅		高北 久嗣		田中 雅	
	2診	高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎	
形成外科							
脳神経外科	1診(初診)	石田 藤麿	辻 正範	谷岡 悟	田中 克浩	石田 藤麿(偶数週) 辻 正範(奇数週)	
	2診(再診)	霜坂 辰一(午後)	石田 藤麿	霜坂 辰一(午後)	谷岡 悟	田中 克浩	
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)						藤本 昌志	
呼吸器外科						安達 勝利	
心臓血管外科						浦田 康久	
皮膚科(予約・紹介のみ)						中西 朝子	
泌尿器科	1診	中西 朝子	三重大学医師(再診)	中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子	
	2診		加藤 雅史	加藤 雅史(初診)	西井 正彦	西井 正彦(初診)	
産科・婦人科	午前	1診(初診)	神元 有紀	前川 有香	永橋 裕子	吉村 公一	二村 涼
		2診(婦人科再診)	二村 涼	矢嶋 秀彬	吉村 公一	永橋 裕子	前川 有香
		3診(産科再診)	永橋 裕子		神元 有紀		
		4診(助産師外来)	毎日、完全予約制(担当は交代制)				
	午後	1診(産科再診)	神元 有紀	前川 有香	神元 有紀	吉村 公一	二村 涼
2診(婦人科再診)	二村 涼		吉村 公一	永橋 裕子	前川 有香		
3診		産後一ヶ月健診	永橋 裕子		婦人科検診		
眼科(予約のみ)						三重大学医師	
耳鼻咽喉科	午前(初診)		西田 幸平	伊藤 由紀子	西田幸平 伊藤由紀子(2・4・5週)	西田 幸平	
	午前(再診予約のみ)		伊藤 由紀子			伊藤 由紀子	
	午後(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	中耳外来		中耳外来		
放射線科(7ブロック)						奥田 康之	
リハビリテーション科						山口 敏郎	
歯科・歯科口腔外科	午前	柳瀬成章／滝川 享	柳瀬 成章	柳瀬成章／加藤英治	柳瀬成章／加藤英治	柳瀬成章／加藤英治	
	午後	柳瀬成章／加藤英治	柳瀬成章／三重大歯科医				
看護外来(予約のみ)						第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	
						第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	
						糖尿病外来 がん看護相談外来	
						ストーマ外来 がん看護相談外来	
						フットケア外来 がん看護相談外来	

* 初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30～11:00までです。 * 医師の人事異動・出張等により臨時に代診(休診)となる場合があります。
 * 当院のような急性期病院は、病棟入院患者様の処置、手術、検査、回診等があり、外来診療に制限を設けなければならない診療科もあることを御理解ください。

不整脈専門外来	肝炎外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわずれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談 要予約(自費)
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・金曜日 午前診療	木・金曜日	金曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	消化器内科(竹内)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸・大内)	脳神経外科(石田)
脊椎・脊髄外科専門 (要予約・紹介)	肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・嚢胸	中耳外来 (予約)	プレママ外来	おっぱい外来 (予約)	乳腺外科 (予約)
金曜日 (10時～12時30分)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・木曜日午後 火曜日午前診療	月・木曜日 午前診療	金曜日 午後診療
脊椎・脊髄外科(藤本)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産科	産科	乳腺外科(野呂)